

夢に1歩近づいた ひと夏の体験 中学生が訪問入浴介護の職場体験



平鹿中学校の生徒3名が訪問入浴介護を職場体験。「将来は介護士」の夢を持つ斎藤舞さん(2年)は、伊藤ハルノさんのお宅で実際に入浴介護を行いました。初めてのことに緊張も見られましたが、伊藤さんへのいたわりの表情が印象的でした。

※今回の職場体験と撮影にご理解いただきました伊藤ハルノさん(平鹿)とご家族の皆様には心から御礼申し上げます。

平成24年度 赤い羽根共同募金運動がはじまります

～じぶんの町を良くするしくみ～

10月1日より全国一斉に「平成24年度赤い羽根共同募金運動」がスタートします。毎年、横手市内においても運動期間中に戸別訪問、街頭募金等による募金活動が行われていますが、今回はその募金の使いみちの一部をご紹介します。

平成23年度

赤い羽根共同募金の使いみち

平成二十三年度に寄せられた募金は、二十四年度に県内の各福祉活動に配分されており、横手市内では次の活動に使われています。



地域の交流活動

4,948,000円

「いきいきサロン事業」

住民同士の交流や親睦を深め、地域の結びつきの強化や閉じこもり予防などを目的とした地域の自主的な交流活動「いきいきサロン」を応援しています。このサロンは、子供から高齢者まで幅広い年齢層の方が集う場所として、現在では市内一〇〇カ所以上で開催されています。

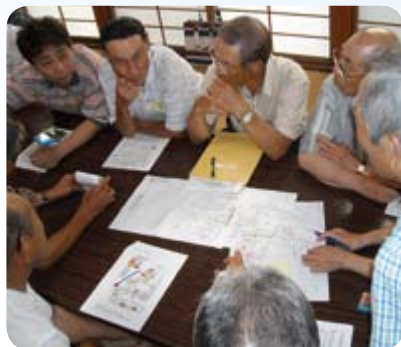


地域の支えあい体制づくり

172,000円

「住民支えあいマップ作成事業」

日常的な見守りや災害時の安否確認、避難支援を目的として、地域の情報や住民同士のつながりがわかるマップを作成しています。完成後の活用はもちろんのこと、作成過程においても、地域の情報把握や協力者間の連携強化など、地域の支えあいにとって重要な要素が含まれています。



福祉教育の支援活動

361,000円

「福祉出前事業」

学校や地域で開催する福祉に関する講座・研修会等への職員派遣や福祉用具の貸し出しなどを行っています。最近では、学校祭やPTA等の行事にも出向く機会も増え、活動の場も広がってきました。

◆その他

福祉標語事業、ふれあいの手紙事業



介護技術等の講座

135,000円

社会福祉協議会の職員自身が講師となり、介護者の負担軽減や市民の介護に対する理解を深めていただくために講座を開催しています。介護技術やサービスの情報だけでなく、寝たきりにならないための予防に関する情報も提供しています。



ありがとうメッセージ — NPO法人太陽の園



昇降式テーブルで作業



募金活動にもご協力いただいております



障がい者の暮らしを支援する活動

686,000円

配分された助成金で昇降式テーブルとパーテーション、ソファを購入し、作業しやすい環境を整えることができました。今後も、ご利用者が快適に作業に取り組める環境づくりをめざしていきたいと思っています。皆様のご協力ありがとうございました。



心配ごと相談所の設置

662,000円

● 心配ごと相談所開設事業



ボランティア養成・啓発活動

573,294円

● ボランティアセンター事業
● 父ちゃんの楽校
● ふれあいフェスティバル

障がい者の社会参加活動

92,000円

● 障がい者・ボランティア事業連絡会議

福祉情報等の広報活動

1,800,000円

● 社協だより発行事業

社会福祉大会の開催

268,000円

● 横手市社会福祉大会

平成24年度

赤い羽根共同募金の使いみち

平成二十四年度に寄せられた募金を、二十五年度に横手市内では次の活動に使わせていただく予定です。



地域の福祉活動

10,475,000円

平成二十三年度の使途で説明した活動のほか、次の事業に使わせていただきます。

「除雪ボランティアの活動」

高齢者世帯等への除雪ボランティア活動に必要な活動費。

「福祉団体支援事業」

ボランティアや福祉団体の活動支援費。



障がい者の暮らしを支援する活動

1,220,000円

「作業用プレハブ購入事業」

NPO法人そらにおいて、ご利用者が作業するために必要なプレハブの購入費。



皆様から寄せられた募金は、今回紹介した横手市内の活動のほか、秋田県または全国で「施設等の整備費」や「広域にわたる福祉活動」、そして「災害に備えた積立金」等として使わせていただいています。昨年度は、東日本大震災の被災地への義援金と一緒に「復旧・復興活動」の支援に役立てられました。皆様には、ご家庭で、職場で、学校などで、大変なご負担をお掛けしておりますが、「じぶんの町を良くするしくみ」づくりにより、皆様のお力をぜひお貸しください。

平成24年度 赤い羽根 共同募金運動標語

佳作

支え合い 未来にはばたく 赤い羽根

秋田県立横手清陵学院中学校 三年 山中侑希奈さん

赤い羽根 みんなの心に 一つずつ

秋田県立横手清陵学院中学校 三年 阿部 葵さん

秋田県共同募金会主催

ありがとう あなたの思い 赤い羽根
平成24年度 赤い羽根共同募金運動

平成24年も『赤い羽根共同募金運動』が、10月1日より全国一斉にスタートし、横手市内においても運動を実施します。なお、運動期間中に皆様のお宅へ募金ボランティア(福祉協力員)が募金のお願いに参りますので、何とぞご理解とご協力をお願いいたします。

運動期間 10月1日～12月31日 (10月は運動強調月間です)



©中央共同募金会

中学生の職場体験

今年の夏も中学生が職場体験に訪れ、平鹿福祉センターでは3名が8月27日から3日間、山内福祉センターでは2名が8月1日から3日間、介護保険サービスやミニデイサービスなどの仕事を体験しました。

■柿崎幸恵さん（平鹿中学校2年）

「入浴介護では、ちゃんとお手伝いできるか不安でしたが、職員の方が優しく教えてくださったので助かりました。ご利用者と握手した時は本当にうれしかったです。」

■高橋憂華さん（平鹿中学校2年）

「ご利用者の体を洗ったり、着替えのお手伝いをしました。いろんなことに気がつけながらやるのは大変でしたが、勉強になった3日間でした。」

■斎藤 舞さん（平鹿中学校2年）

「私は将来“介護士”になるのが夢です。だからこの体験はすごく勉強になり、将来のためになる3日間でした。」

■佐藤千咲さん（山内中学校2年）

「大変な仕事だろうかと、体験前はすごく心配していましたが、ご利用者に励まされたり感謝の言葉をかけてもらい、楽しみながらお手伝いすることができました。」

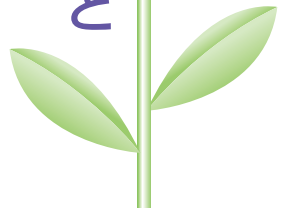
■照井 舞さん（山内中学校2年）

「ご利用者から“ありがとう”と感謝の言葉をもらい、自分にとってはほんの小さなことでも、誰かの役に立つことができるんだなとうれしくなりました。」



社協のどきどき

地域のどきどき



たくさんの参加者を前にやや緊張気味？
(平鹿・いきいきサロンにて)



ご利用者からは「こんな孫がいてくれたらなあ」との声も。
(山内・ミニデイサービスにて)

十文字

お互いの心が“マッチング”

傾聴ボランティアささやき ～買い物支援ボランティアの活動から～



毎回、楽しい時間を演出しています

横手市が十文字地域をモデル地区として実施している高齢者の買い物支援事業には、市民ボランティアが買い物のお手伝いをしており、社会福祉協議会に登録している傾聴ボランティア「ささやき」の会員5名も活動しています。

ご利用者とのコミュニケーションには、傾聴ボランティアとしての経験が役に立っており、この活動を通して更に傾聴技術のスキルアップにもつながっているとのことでした。

ご利用者も「普段なかなか話せないことも聞いてもらいながら、楽しく買い物することができて助かっています」と、利用する日を楽しみに待っているようでした。

ご利用者にとっては買い物や会話を楽しむことができる場として、また、傾聴ボランティアの皆さんにとっては経験と技術を活かせる新たな活躍の場として、お互いの心がマッチングできる買い物支援の活動を今後も続けていきたいとのことでした。

地域の話題

朝日が丘いきいきサロン

8月7日、朝日が丘いきいきサロンでは栄養士を講師に迎え、料理教室を行いました。今回の献立は「ひじきとツナのさっぱりおそば」と「なすのおかかチーズ焼き」。旬の食材を使った夏バテ予防の献立に、参加者も興味津々。みんなで協力し合いながら楽しく調理をしていました。完成後は、持ち寄った漬物などと一緒に試食し、「さっぱりしておいしい」と箸が進んでいました。

今回は、高齢になっても調理する機会が多いことから、健康づくりと生活のためになる活動をこのことで企画しました。もう少しで200回目の節目を迎えるサロン。その時には、みんな健康で楽しいサロンにしたいと張り切っていました。



自作の料理の前に会話も弾みました



参加者同士が手伝いながらの調理風景

暑い夏、納涼を楽しむ

施設・事業所の夏祭り



晴天の下で笑顔が飛び交う

7月下旬から8月上旬にかけて各特養老人ホームや通所介護事業所で恒例の夏祭りが開催されました。会場によってはご利用者だけではなく、ご家族や地域の方々も参加し、施設・事業所ごとに特色ある催しで“夏の風物詩”を楽しんでいただきました。



スイカ(職員)めがけてエイッ!



健康を願っておみこしワッショイ

メダルラッシュ! 横手市選手団大健闘!

秋田県障害者スポーツ大会

ロンドンでパラリンピックが行われていた9月1日(土)、秋田県では八橋陸上競技場等を主会場として「第10回秋田県障害者スポーツ大会」が開催されました。秋とは言えまだまだ暑い中、陸上競技やフライングディスク、バレーボール、卓球などの競技が行われ、横手市内からも多数の方が出場しました。

また、家族や友人などの応援団も駆けつけ、その声援を受けた選手たちは、全県の並みいる強豪たちを前に健闘し、パラリンピックの日本選手団にも負けないほどのメダルラッシュに沸きました。

最後まで全力を出し切った選手と声援を送り続けた応援団の皆様、暑い中お疲れ様でした。



快投連発! フライングディスク



全県から約900名の選手が参加しました

砲丸投で第1位の
小山健一さん
(山内)

Pick Up!! わたしの社協

住みなれた場所で生活していただくために

横手福祉センター 指定居宅介護支援事業所



横手福祉センター居宅介護支援事業所の渡部美香です。居宅介護支援事業所とはケアマネジャー（介護支援専門員）がいるところです。

事業所内には男性1名、女性5名のケアマネジャーがおり、明るく元気な6人が要介護認定の申請代行やケアプラン（サービス計画書）の作成、ご利用者やご家族と介護保険サービス事業所との連絡調整、ケアプランの見直し、介護サービスの情報提供、費用の説明、随時の相談などを日々行っています。

私たちは『親切・迅速・丁寧な対応』を心がけており、「介護保険ってよく分からない」「介護認定って何？どうしたら受けられるの？」「毎日の生活に不安が出てきたけど…」など、皆様からの疑問や不安、悩みなどの相談に応じています。

これからも皆様が住みなれた場所で安心して暮らしていけるよう、一緒に考えながらお手伝いをさせていただきたいと思っています。



■事業所名…横手市社会福祉協議会 横手福祉センター
指定居宅介護支援事業所

■所在地…横手市卸町5番10号

■電話…33-8668 ■FAX…33-8778

■営業日…月曜日～土曜日（12/29～1/3を除く）

■営業時間…8:30～17:30

作品お待ちしております！ 募集要項

次号の
テーマ

「願い」

新年が幸せな年であるよう期待を込めて「願い」をテーマにした川柳を募集します。

【応募資格】 市内在住の方どなたでも
【応募方法】 作品（お1人様2点まで）氏名、連絡先（可能な範囲で）をご記入の上、ハガキやFAX、メールなどでご応募ください（様式は問いません）。なお、応募作品は返却いたしませんのでご了承ください。
締切は10月31日（水）です。

【応募先】 横手市社会福祉協議会 本部 地域福祉課「ふくし川柳係」
〒013-0072 横手市卸町5-10
FAX：36-5388
e-mail：tiiki@yokote-shakyo.jp

【広報掲載】 寄せられた作品の中から数点を選考させていただきます。作品、氏名等を掲載いたします。

【その他】 募集川柳は原則5・7・5音とします。ただし、多少の字余りや字足らずは構いません。

広報No.26号で、作者のお名前に誤りがありましたので、訂正させていただきます。ご本人様には、大変ご迷惑をお掛けしましたことを心よりお詫び申し上げます。

誤）柴田 丈夫様 → 正）柴田 丈生様

- 一、晩酌が俺の健康測定器 柴田 丈 生さん／平 鹿
- 一、悩まずに心と身体 日々健康 高 橋 須美江さん／平 鹿
- 一、おしゃべりしこころ健康 笑顔咲く 小 野 良 子さん／雄物川
- 一、介護士は健康助ける 女神なり 小 西 ヤ エさん／雄水苑
- 一、健康は何にもまさる 宝物 最 上 ヨ ネさん／雄水苑

「健康」をテーマに、たくさんの方が作品を寄せられました。その中から、数点ご紹介させていただきます。（順不同）

福祉を詠んで心豊かに
ふくし川柳

横の手を
つないでさず（つ）く
我が横手

ご応募ありがとうございました

お知らせ掲示板

横手市社会福祉大会の開催

- ◆開催日時 10月11日(木) 13:30~16:30
- ◆開催場所 秋田ふるさと村 ドーム劇場
- ◆内 容
 - 基調講演「大震災後の消費者問題」
弁護士・日弁連消費者問題対策委員長
吉岡和弘氏
 - トークショー「笑い与健康～暮らしの中のユーモア」
日本笑い学会「笑いの講師団」講師
上野泰夫氏
- ◆参加費 無 料
- ◆送 迎 送迎バスを運行いたしますので、必要な方は最寄りの福祉センターへご連絡ください。

問合せ先 横手市社協本部地域福祉課 (☎36-5377)
または各福祉センター



横手市「かいご教室」の開催

【10月開催】

- ◆開催日時 10月25日(木) 13:30~15:30
- ◆開催場所 Y2ぶらざ・研修室
- ◆内 容 「かいごの実技」
～整髪や爪切りと歯磨きや口の中の健康について～

【11月開催】

- ◆開催日時 11月15日(木) 13:30~15:30
- ◆開催場所 横手市さかえ館(栄公民館)
- ◆内 容 「かいごの実技」
～在宅で快適に介護するための冬場のワンポイントアドバイス～

- ◆参加費 無 料
- ◆申し込み 最寄りの福祉センターへ各開催日の2日前までお申し込みください。

問合せ先 横手市社協本部地域福祉課 (☎36-5377)

善意

ありがとうございました
(平成24年7月1日~8月31日受付分)

【横手福祉センター受付】

- 島森和子様(朝倉町)
- 田畑裕様(梅の木町)
- 浅利隆様(羽黒町)
- 加藤大作様(埼玉県)
- 村上陸様(寿町)
- 柴田昌子様(大屋新町)
- 安藤詔子様(上真山)
- 斉藤フミ様(大屋新町)
- 佐々木有紀様(寿町)
- 佐藤良子様(南町)
- 佐藤将太様(平城町)
- 横手市連合婦人会様
- よこて女性コーラス様
- 玉川遠州流前田社中様
- 三門流かまくら舞踊会様
- 昔語り「とっぴんぱらりのブー」様
- 横手ばやし平城支部様
- 横城小町様
- ひばり歌謡会様
- 黒川三ツ葉会様
- 詩吟様
- 横手歌謡会様



※広報発行回数の関係上、紙面への掲載が遅れますことをご容赦願います。
※「善意」の受付は、横手市社会福祉協議会各福祉センター・施設で行っております。

【増田福祉センター受付】

- 増田中学校第21期卒業生同期会様

【平鹿福祉センター受付】

- 平鹿町浅舞傘寿の祝賀会実行委員会様
- よねや浅舞店様
- 細谷駿三様(横手・安田)

【雄物川福祉センター受付】

- 佐々木久藏様(二井山)
- 坪井幸子様(新丁)
- 博田和美様(雄物川高校3年)
- 雄物川地域老人クラブ連合会様

【大森福祉センター受付】

- 高橋重雄様(大雄・西桜森)

【十文字福祉センター受付】

- 高橋篤志様(新佐吉開)
- 松田淳様(植田裏)
- 丹健一様(二ツ橋)
- 堀田功様(栄町)

【山内福祉センター受付】

- 畑則子様(横手・朝倉町)
- 川越トシ様(下平野沢)
- 小山昭真様(下平野沢)
- 演歌クラブ様

【大雄福祉センター受付】

- JA秋田ふるさと女性部大雄支部様

【平寿苑受付】

- 平鹿町理容組合様
- 柴田ヒア様(吉田)
- 大村保様(浅舞)
- 傾聴ボランティアささやき様
- CAPP秋田様

【雄水苑受付】

- 雄物川美容組合様
- 下村蔵之介様(沼館)
- 昔語り「とっぴんぱらりのブー」様
- 傾聴ボランティアひまわり様
- 雄物川地域老人クラブ連合会様
- アンダンテの会様
- だべ〜るの会様

【憩寿園受付】

- 神原實様(八兵工丁)
- 小松琴子様(埼玉県)
- 高橋篤志様(新佐吉開)
- 初山湖鈴様(西原二番町)
- 柿崎賢信様(岐阜県)
- 藤田信幸様(湯沢市)
- 佐藤智恵美様(宮城県)
- 傾聴ボランティアささやき様
- 十文字民生児童委員協議会様
- 資生堂株東北支社秋田オフィス様
- 給食物資納入業者様
- JA秋田ふるさと青年部様
- 増田高校3年生様



ふくしな 人たち

自分たちの
手で明るい
地域づくり



田中ボランティアグループ (平鹿)

平鹿町田中地区で活動している「田中ボランティアグループ」。会員は32名、昭和50年の発足以来、自分たちの住む地域の活性化のために様々な活動を行ってきました。

活動を始めた頃は、地域内の花壇への花植えのほか、当時なかった介護サービスに代わり寝たきりの方の入浴のお手伝いを行っていました。

現在は、お一人暮らし高齢者の見守りや外出支援、町内会活動やいきいきサロンのお手伝い、また老人クラブと協力しながらの花壇整備などを行っています。

グループの代表である菅原テル子さんは「スタート当初は、わずかでも何か地域のために貢献できればという想いで活動を始めました。これほど長く続けてこられたのもメンバー1人ひとりが活動を始めた当初の想いを忘れずに、少しずつ結束力を高めてきたおかげだと感じています。これから先もその想いを大切に、自分たちの手で明るい地域づくりに励みたいと思っています。」とお話しくださいました。

今年、田中ボランティアグループは、これまでの活動の実績が認められ、ボランティア団体として県知事表彰を受賞されました。

自分たちの住む地域への想いを長い年月にわたって持ち続け、地域になくってはならない密着した活動が、地域と住民の心に根を張り続けています。



社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進めていく民間の団体です。

横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377
横手福祉センター TEL.33-8668
増田福祉センター TEL.45-4848
平鹿福祉センター TEL.24-3283

雄物川福祉センター TEL.56-2072
大森福祉センター TEL.26-3274
十文字福祉センター TEL.42-5858
山内福祉センター TEL.53-3009

大雄福祉センター TEL.52-3311
特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011
特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561
特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510

この広報に関するご意見ご感想をお待ちしております。

横手市社協だより ●発行●横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.0182-36-5377 FAX.0182-36-5388

E-mail syakyou5@agata.plala.or.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>